



議会 だより

No.68 2023年2月6日発行

おもな内容

令和4年第4回市議会定例会…	P 2 ~ P 3
常任委員会審査報告……………	P 4 ~ P 5
一般質問……………	P 6 ~ P11
常任委員会調査報告……………	P11~P12
令和4年第3回市議会臨時会……………	P13
市議会からのお知らせ……………	P14
市民の声……………	P15
読者の声……………	P16~P17
市議会クイズ、編集後記……………	P18



「2023年初日の出」(西彼杵広域農道)

撮影: 打田 清 議員

本誌に写真を掲載しませんか?

表紙に掲載する写真の公募を行っています。詳しくは西海市ウェブサイトをご覧ください、議会事務局までお問合せください。

また、スマートフォンなどでQRコードを読み取ると入力フォームが開き応募ができます。



こちらから応募できます

令和4年第4回議会定例会

会期：令和4年12月2日～12月16日(15日間)

定例会の概要

第4回定例会では、議案23件（報告1件含む）、請願第1号、発議第2号が提出されました。

各常任委員会に付託された22議案（条例案・補正予算案・その他議案）及び請願は各常任委員会において、慎重に審査されました。（4、5ページ参照）

各常任委員会の付託内訳

総務文教常任委員会：6件

産業建設常任委員会：10件

厚生常任委員会：5件

予算決算常任委員会：2件

常任委員会終了後の本会議では、各常任委員長報告とそれに対する質疑の後、討論が行われ、議案第80号（長崎オランダ村株式会社に対し、使用貸借契約終了後も権原なく占拠している建物等の明渡しと当該期間の賃料相当損害金の支払いを求める訴えの提起）及び議案第82号（長崎オランダ村関連訴訟費用に係る補正予算）について2名の議員から反対討論があったことから、起立による採決を行い、2議案とも起立多数により原案のとおり可決されました。

た。その他の20議案は簡易採決により原案可決となりました。

また、請願第1号については、賛成討論があり、起立採決により不採択となりました。（3ページ参照）

議員発議により提出された「議員定数等調査特別委員会設置に関する決議」は原案のとおり、可決されました。

◎簡易採決

異議の有無を確認する方法（全員同じ意見になると思われる場合に行う）

◎起立採決

討論があつた場合、賛成者を起立させることによって、多数決をとる方法

閉会中の継続調査は、総務文教常任委員会から「教育現場におけるICT活用の先進事例について」、産業建設常任委員会から「西海市における農地基盤整備事業の進捗状況について」、「イノシシ等有害鳥獣被害の実態とその対策について」、厚生常任委員会から「陳情第10号要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行することについての意見書提出に関する要望書の取扱

いについて」の申出があり、決定されました。

このほか、高規格道路「西彼杵道路・長崎南北幹線道路」建設促進大会に伴う議員派遣についても可決されました。

討論の要旨

議案第80号 建物明渡等請求事件に関する訴えの提起について

反対 市は当該議案を提出する前に、オランダ村側と協議を行うべきであると考えます。また、現時点で市が長崎オランダ村から提訴されているのであれば、まずはそれに対して応訴すべきと判断し、反対します。

反対 使用協定書に定める修繕を市が遵守せずに、期間内解約を主張できるのか、疑問を払拭することができない。また、相手方からの訴状が本市には届いていない状況での訴えの提起は、慎重に対応しなければ、この問題をさらに悪化させかねないと危惧することから、反対します。

議案第82号 令和4年度西海市一般会計補正予算（第8号）

反対 議案第80号に関連する予算であり、議案第80号と同様の理由で反対する。

反対 議案第80号に関連する予算が含まれていることから反対する。

請願第1号 消費税インボイス制度の実施延期を求める請願書

賛成 市内の個人事業者約1900社のうち、約8割が免税事業者であると推測され幅広い業種に影響が及ぶこと、インボイス制度の周知不足により制度そのものを知らない方々が多いこと、実施中止や延期を求める意見書が420自治体で提出されていることから、賛成します。

「議員定数等調査特別委員会」を設置

議員定数等調査特別委員会の設置決議案が議員の5名の連名により提出され、全会一致で設置が可決されました。委員定数は7名で設置の期間及び委員の任期は、設置目的に係る調査の終了までです。

この委員会は、議員定数及び議員報酬の在り方に関する必要な事項の調査を行うことを主たる目的とするものです。

「議員定数等調査特別委員会」委員名簿（定数7名）

委員長	渡辺 督郎
副委員長	荒木 吉登
委員	朝長 隆洋
委員	百岳 一彦
委員	打田 清
委員	西川 勝則
委員	片山 智弘

令和4年第4回市議会定例会で審議した案件及び結果

議案等番号	件 名	付託委員会等	議決の結果
報告第29号	西海市立図書館等に勤務した会計年度任用職員の報酬に係る遅延損害金の額を定めることについての専決処分の報告について	本 会 議	報告済み
議案第62号	西海市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第63号	西海市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総務文教	原案可決
議案第64号	財産の取得の変更について	総務文教	原案可決
議案第65号	西海市立保育所条例を廃止する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第66号	西海市次世代育成支援対策地域協議会設置条例の一部を改正する条例の制定について	厚 生	原案可決
議案第67号	西海市林業振興基金条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第68号	西海市四本堂公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第69号	西海市福島地区総合交流促進施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第70号	西海市伊佐ノ浦公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	原案可決
議案第71号	公有水面埋立に係る意見について	産業建設	原案可決
議案第72号	令和4年度西海市一般会計補正予算（第7号）	予算決算	原案可決
議案第73号	令和4年度西海市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	厚 生	原案可決
議案第74号	令和4年度西海市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	厚 生	原案可決
議案第75号	令和4年度西海市交通船特別会計補正予算（第2号）	総務文教	原案可決
議案第76号	令和4年度西海市介護保険特別会計補正予算（第3号）	厚 生	原案可決
議案第77号	令和4年度西海市水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設	原案可決
議案第78号	令和4年度西海市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設	原案可決
議案第79号	令和4年度西海市下水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設	原案可決
議案第80号	建物明渡等請求事件に関する訴えの提起について	産業建設	原案可決
議案第81号	工事請負契約の締結について（下岳地区地すべり災害復旧工事）	産業建設	原案可決
議案第82号	令和4年度西海市一般会計補正予算（第8号）	予算決算	原案可決
議案第83号	社会教育課公用車の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについて	総務文教	原案可決
請願第1号	消費税インボイス制度の実施延期を求める請願書	総務文教	不 採 択
発議第2号	議員定数等調査特別委員会設置に関する決議	本 会 議	原案可決



総務文教常任委員会

審査件数

条例案 2件
補正予算案 1件
その他議案 2件
請願 請願1件

主な審査内容

議案第75号 令和4年度西海市交通
船特別会計補正予算（2号）
原案可決

補正額

393万6千円

補正前

1億3053万2千円

補正後

1億3446万8千円

補正予算の内容は、市営船NEW松島の機関故障による修繕費等の増額によるものです。

質疑 修繕費200万円の内容について伺う。

答弁 今年度の修繕費が残り7万円となっているため、予期せぬ船の故障に備え修繕費150万円、船員の公舎の改修費50万円で計上している。それぞれの予算については流動的な場合がある。

議案第83号 社会教育課公用車の事故に係る損害賠償額を定め和解することについて
原案可決

この議案は、令和4年9月26日に、西彼総合支所前の国道206号線上で発生した車両事故に関し、損害賠償の額を定め和解することについて、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものです。

質疑 安全運転の意識を高めるステッカーを公用車に貼り付けてはどうか。

答弁 ステッカーを見て安全運転の心がけにつながると思うので実践していきたい。



産業建設常任委員会

審査件数

条例案 4件
補正予算案 3件
その他議案 3件

主な審査内容

議案第80号 建物明渡等請求事件に関する訴えの提起について
原案可決

この議案は、市から建物等が無償で借り受け、係る使用貸借契約が終了した後、これらを不法に占拠している長崎オランダ村株式会社に対し、当該建物等を市に明け渡すとともに、当該占拠期間に係る賃料相当損害金の支払いを請求する訴えの提起について、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

審査の過程では、平成28年3月28日に市と長崎オランダ村株式会社とが締結した「市有財産使用貸借契約書」に関する質疑応答がなされ、その中で、相手方の契約上の義務履行の状況について、当該契約書第6条の決算報告義務に基づく決算報告書類の提出は令和2年度以降なされていないこと、第27条の通知義務について、前代表取締役の就任に伴う変更に係る通知が市からの催告

により後日なされるなど、契約事項の不履行があったことを確認しました。

また、契約期間内の解約の正当性について、市は「これまでの長崎オランダ村の運営状況や施設オープンの際に投じた約4億円もの改修費用に加え、さらに高額な補修費用の支出は市民の理解を到底得られず、市の費用負担での改修工事を実施できない。その上で、安全性に問題のある状態の施設の使用貸借の継続はできないことから、これを契約書第16条の正当な理由として解約を申し入れている。」との答弁がありました。

このほか、市が、長崎オランダ村に対し一定の営業補償を検討すべく、未提出の決算報告書類の提出を求め続けても提出がなかったこと、あくまで協議の場で解決するため調停の議案の提出を考えていた矢先に長崎オランダ村からの提訴等の表明があり、本市の主張もいつか行おう必要があると判断し、今回、訴えを提起するに至ったことなどを確認し、委員全員から賛成討論があったことから、起立による採決を行い、起立多数により原案のとおり可決されました。

厚生常任委員会

審査件数

条例案2件
補正予算案3件

主な審査内容

議案第74号 令和4年度西海市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
原案可決

この議案は、後期高齢者医療特別会計について、既存の予算に397万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億1180万9000円とするものです。

質疑 保険証再送付郵便料の概要を伺う。

答弁 通常、年1回、8月に送付している保険証について、10月からの制度改正に伴い窓口負担割合が2割になる方が出てくることから、再度、全世帯の5333人へ保険証を再送付するための費用である。

議案第65号 西海市立保育所条例を廃止する条例の制定について
原案可決

この議案は、令和5年4月1日付で蛸浦保育所を大島こども園に統合することから、本条例を廃止するものです。

質疑 この条例を廃止するということは、将来にわたって二度と市立保育所は設置しないという考えか。

答弁

今後、人口増加等により保育所が必要であると判断した場合は、設置に向けて再検討する。

質疑

廃園により空き施設となるが利活用の計画はあるのか。

答弁

崎戸・大島地区の子育て支援の拠点施設等に活用したいと考えている。



市立蛸浦保育所

予算決算常任委員会

審査件数

補正予算案 2件

議案第72号 令和4年度西海市一般会計補正予算（第7号）
原案可決

補正額

2億3993万2000円

補正前

239億7349万4000円

補正後

242億1342万6000円

◎こども医療費助成事業【拡充】

令和5年4月から現物給付の対象を長崎市、佐世保市の医療機関まで拡充することに伴う準備や告知等を行うもの。補正額164万1000円

◎四本堂公園改修事業

四本堂公園の法面改修工事において、擁壁施工の際に盛土をするための仮設道路が必要となったため工費を増額するもの。補正額1176万7000円

◎「住んでよし・訪れてよし」のまちづくり応援事業

長崎県の「住んでよし・訪れてよしの観光まちづくり構想」事業に採択された「(株)ゆきのうら」が事業計

画に基づき取り組む備品購入（E-バイク）に対し、県と協調して補助を行うもの。補正額155万円

◎未来につなぐ西海の森づくり事業

チューリッヒ保険会社の寄附金を原資とする林業振興基金を財源として、雪浦川流域の森林整備等を行うもの。補正額550万円



議案第82号 令和4年度西海市一般会計補正予算（第8号）
原案可決

既存の予算に450万円を追加し、歳入歳出予算の総額を242億1792万6000円とするもので、「弁護士委託料」として、長崎オランダ村関連の訴訟に係る弁護士報酬などを計上するもの。

一般質問

今定例会で一般質問した議員は9人でした。

一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。
スマートフォンなどで読み取ると当日の動画映像がご覧になります。



一般質問とは？



市議会議員が市に対して、事務の執行状況や今後の政策など、みなさんの生活にも関わる市の行財政全般について、疑問点を質したり、所信の表明を求めたりするものです。

西海市では一人60分（答弁、再

質問を含む）の

持ち時間制となっています。



一般質問は、「通告制」となっており、議長が定めた期間内に議長に質問の要旨などを文書で通告します。

質問範囲が多岐にわたることから、質問する議員も受ける執行機関も十分な準備期間を設け、充実した政策論議を行うためです。

順番・氏名	質問事項
1. 瀧瀬 栄子 議員	・ 離島からの救急患者搬送費について ・ 市営交通船ニュー松島の運賃について ・ 特別障害者手当の周知等について ・ 消費税のインボイス制度導入の影響について
2. 百岳 一彦 議員	・ 公金の管理と運用について
3. 西川 勝則 議員	・ 防災まちづくり構想策定事業について ・ 学校給食費の保護者負担の軽減について ・ 脱炭素社会に向けた市民の取組み及び普及の促進について
4. 浅田 直幸 議員	・ 江島沖洋上風力発電事業について ・ 大崎地区における小・中・高一貫教育について
5. 平井 満洋 議員	・ 第2次西海市総合計画後期基本計画について ・ 通学路の安全対策について
6. 打田 清 議員	・ I Rを契機とした西海市の地域振興策について ・ E V(電気自動車)の導入促進の取組みについて

順番・氏名	質問事項
7. 杉山 誠治 議員	・ 男性用公衆トイレのサンタリーボックスの設置について ・ 犯罪被害者救済について
8. 戸浦 善彦 議員	・ 公正で信頼できる水道事業の構築について ・ 公正なるスポーツ施設の整備について ・ 公正なる西海市の行政運営について
9. 片山 智弘 議員	・ D Xの取組みについて ・ 駆除後のイノシシの地域資源活用について





ふち せ えい こ
瀬 栄子
議員



離島からの救急患者搬送費について

問 平成30年第3回の一般質問で漁船等による救急搬送について、患者側が搬送費を一時的に負担しなくてよいシステムに変更できないか質問したところ、他市町の状況を確認し調査研究したいとのことであったが、進捗状況を伺う。

市長 国民健康保険法に基づく公的医療保険制度として移送費が保険給付対象であることから、償還払いでの対応を行っており、制度外での支給は困難と判断している。県内では、5自治体が本市と同様の取扱いで、患者負担がなく移送体制を整えているのは2自治体である。

市営交通船ニユー松島の運賃について

問 第4次行財政集中改革プランでは、令和4年度から運賃改定を検討し、主要事業者や地元代表者と協議をするとしているが、見通しを伺う。

市長

現在、長崎県による松島地区釜浦港の改修事業が実施され、本市を含めた瀬戸ー松島間を航行している3つの事業者が釜浦港に集約される予定である。来年度から関係機関による連絡会を設置し、円滑で効率的な航路運営のためのダイヤ編成や運賃などを調査・研究していきたい。



市営交通船 New松島

特別障害者手当の周知等について

問 特別障害者手当は、支給対象要件や認定基準が複雑でわかりにくく、認知度も低いため福祉課への問い合わせまで至っていないケースがある。本市の周知のあり方の再考や関係部署との連携改善が必要ではないか。

市長 現在行っている市ウェブサイト及び広報紙の掲載内容の見直しや、福祉課と長寿介護課が連携し、介護保険認定のタイミングで、本人に特別障害者手当に関する情報提供を行うなど、適切に対応していきたい。

公金の管理と運用について



ひゃくたけ かずひろ
百 一彦
議員



問 公金を預けている証券会社や金融機関が、破綻した場合の対応とペイオフ危機対応マニュアルの策定について伺う。

市長 証券会社の場合は、証券会社の資産と投資者の有価証券を分別管理することが義務付けられており、損失は発生しない。金融機関の場合は、預金保険機構によって保証されるのは、一金融機関につき「預金者一人あたり元金一千万円まで」となっており、一部損失になる可能性がある。

公金管理運用委員会を開催し、預金と借入金との相殺の意思決定や公金の保全策などを協議、決定し、公金の保全に努める。また、本市が迅速かつ適切に対応すべき事項を明確にするため、「ペイオフ危機対応マニュアル」を策定していきたい。

問 預金先である金融機関の経営の健全性や安全性の把握は、どのようにしているか。

市長 金融機関の経営指標である

自己資本比率をはじめ9つの経営指標について、定期的な報告を求めている。

問 指定金融機関に支払う手数料が原因で、指定金融機関の辞退が相次いでいるが、公金収納手数料や口座振込手数料は現在支払っているのか。

会計管理者 手数料の請求は受けていなかったが、現在これまで指定金融機関から、手数料の支払いについて申出があり検討している。

問 令和4年3月に本市が債券運用を行っている証券会社において、役員と社員が株価操作違反で逮捕され、10月に金融庁から業務停止と業務改善命令の重い処分が下されたが、その対応について伺う。

副市長 保有している債券には売るタイミングを考慮しなければならず、直ちに運用方針の変更はしなかった。

問 債券の運用実績はいくらか。

財務課長 平成23年から令和3年度末まで約10億円で年平均9千万円程の債券の運用実績である。





にし かわ かつのり
西川 勝則
議員



防災まちづくり構想策定 事業について

問 「防災食育センターの整備」の進捗状況について伺う。

市長 令和3年度の基本構想において、平常時に学校給食調理場や食育研修施設として活用し、災害時に被災者への応急給食の提供や災害対策会議などに活用できる防災食育センターの整備を目指す方針を策定した。現在、基本計画の策定を進めており、今年度、具体的な施設の概要を定める。また、来年度は建築・整備計画などを定める実施計画の策定を予定している。

学校給食費の保護者負担の 軽減について

問 現在、市内の小・中学校在校生で年長の児童生徒から数えて3人目以降の者の給食費を無償としているが、2人目以降も無償化できないか伺う。

市長 試算したところ約2500万円の増額となり、今後、市の財政が厳しくなる中、一般財源を長期的

に確保していくことは困難なため、2人目以降の無償化は難しいと考え

問 ふるさと納税を財源に実施している自治体もあることから、本市でも実施できないか。

市長 子育て支援として有効な手立てであるが、安定的な財源確保が必要と考える。ふるさと納税は、まだ恒久的な財源となっていないため、しっかりと宣伝し伸ばしていきたい。

脱炭素社会に向けた市民の 取組及び普及促進について

問 太陽光発電設備に伴う、家庭用蓄電池の設置費用の一部を助成する制度を創設する考えはないか伺う。

市長 蓄電池は利活用の可能性が期待される設備であり、節電にも有効である。今年度、「西海市地球温暖化防止対策協議会」を設置し、具体的な取組の方向性と推進していくべき行動について協議を重ねており、「西海市地球温暖化防止対策実行計画」を策定する。助成制度等については、支援制度の在り方と効果的な制度の構築について検討していく。



江島沖洋上風力発電事業に ついて

問 現在の公募状況と今後の見通しについて伺う。

市長 国において公募占用指針を作成しており、近く公募が開始されると見込んでいる。事業者の公募占用計画の提出まで6箇月あり、その後適合審査を行い、県知事からの意見を聴取した後、第三者委員会において評価を行い、選定されるまで5箇月程度と示されており、のべ11箇月程度を要する。

問 発電事業利益の還元を目的として、基金への出捐等を選定事業者に求めているが、基金の設置場所、運用及び使途をどう考えているのか伺う。

市長 今後、江島の漁業者や地域住民をはじめ関係者と十分なコミュニケーションを取りながら、公平性、公正性を確保するためのルールづくりに努める。

問 崎戸町の将来像をどのように描いているのか伺う。



あさ だ なおゆき
浅田 直幸
議員



市長 「地域や漁業との共存共栄」を最優先事項と捉えて、主として洋上風力発電事業の影響を最も受ける江島漁業者及び島民の漁業等の環境整備や生活の質の向上に全力で取り組むとともに、発電事業者、市民、地元企業と連携し、崎戸町を含む周辺海域や市内全域への経済波及効果や雇用促進につなげる。

大崎地区における小中高 一貫教育について

問 一人でも多くの小・中学生が大崎高校への進学を目指すよう、小中高を通した一貫性のある部活動として、既に中高に創設されている吹奏楽部を大崎小学校に創設し、連携を図る考えはないか。

教育長 創設について学校や教育委員会が主体となって働きかけることはできない。大崎地区の一小学校、一中学校、一高校という状況を地区の特色、強みと捉えて、子どもを地域一体となつて見守り育てていく風土が根づくよう、教育課程の学習の中で小・中学校に働きかける。





ひらい みつひろ
平井 満洋
議員



第2次西海市総合計画後期 基本計画について

問 当該計画に「水産資源の減少や磯焼け状態が継続しているため、種苗放流や適切な資源管理、藻場回復などの漁場づくりを推進する」とあるが、具体的な取組みについて伺う。

市長 地先漁場への定着性が高いカサゴ、ナマコ、アワビの種苗放流、マダコ、アオリイカの産卵場造成を行っており、資源管理として各漁協において漁期設定や漁獲規制等を行っている。また、藻場回復として海藻種の供給や、海藻害生物の駆除等による磯焼け対策活動を行っている。

問 アワビ放流パイロット事業について、これまでの事業の成果を分析した上で、より漁獲量上がるための工夫を講じた事業展開が必要と考えるが、市長の考えを伺う。

市長 アワビ資源の回復には、資源管理の実践及び稚貝放流と併せ、磯焼け対策、密漁対策等の複合的な対策が求められる状況である。この

ため、アワビ放流パイロット事業は、国、県の研究機関の指導を受けた資源管理の継続と効果的な放流の実践と併せ、密漁対策として漁協、漁業者による自警活動の強化に向け、現在実施していないアワビ漁期中の自警活動に向けた支援を組み合わせることで、資源増殖による漁獲量増加に結びつく事業へと展開する。

通学路の安全対策について

問 小迎郷深江地区の出口と国道206号とが交わる箇所への信号機付き横断歩道の設置について、改めて検討できないか伺う。

市長 西海警察署からは、「直近にカーブがあり見通しが悪いため、横断歩道の設置はできない。」と毎回、回答があつており、市としては児童の安全を第一に考え、迂回路の樹木の伐採や防犯外灯の設置など、新たな通学路指定に向けて、今年度中に整備を行う。なお、信号機付き横断歩道の設置については、引き続き西海警察署へ強く要望する。



IRを契機とした西海市の 地域振興について



うちだ きよひろ
打田 清
議員



問 国内外からのIR来訪者に対し、本市への関心を喚起し、観光客として呼び込むために、今ある観光資源をどのような切り口でPRしていくかが肝要だと考えるが、現在の取組みを伺う。

市長 多くのIR来訪者が見込まれており、隣接地域である本市にとつて、観光分野における千載一遇のチャンスと認識する。既存の観光資源を特別な観光商品としてPRし、また本市の豊かな自然や風土を最大限に生かし、非日常を味わえるような体験型観光コンテンツの造成を同時に進める必要がある。そのための取組みとして観光モデルコースの動画等を作成しPRする。

問 PR動画は、いつから手掛けるのか伺う。

西海ブランド振興部長 今年度の周遊プロモーション観光動画作成については、お笑いタレントとして有名な「ぼる塾」が市内の飲食店や観

光施設を回る動画をすでに作成し、12月5日(月)から本市ウェブサイトに一部配信している。

問 IR雇用者の居住地を市内に設置することは、人口減少対策に極めて有効と考える。市内候補地のひとつとして旧長崎オランダ村Cゾーンを活用する考えはないか。

市長 市の所有であること、長崎オランダ村操業時に海上輸送が行われていたことから、候補地として考えている。

EV(電気自動車)の導入 促進の取組みについて

問 公用車へのEVの導入は、市民の脱炭素意識を高めるために大きなアピールにもなるが、今年度にEVを導入する予定があるか伺う。

市長 本市がEVを導入する意義は大きいと考える。今年度中に国庫補助事業の一環として、EV6台を本庁舎及び西海総合支所に配備する予定である。





すぎやま せいじ
杉山 誠治 議員



男性用公衆トイレのサニタリー ボックスの設置について

問 高齢の男性を中心に、前立腺がんや膀胱がんなどにより尿漏れパッドを着用する人が増えている。男性用公衆トイレを使用した際、使用済みのおむつや尿漏れパッドを廃棄するためのサニタリーボックスが設置されていないことが多いと聞く。そこで、本市の公共施設に設置する考えはないか伺う。

市長 日常的に尿漏れパッド等を使用されている方が、男性用トイレにサニタリーボックスが無いため苦労されている状況にあることは徐々に認知されており、長崎県でも、本年6月の定例県議会において、必要に応じて男性用トイレにもサニタリーボックスを設置する方針が示されるなど、全国各地で設置や普及啓発に取り組む自治体が増加している。市民が安心して外出できる環境づくりは、社会参加による健康寿命延伸の観点からも重要であるため、本市の公共施設の男性用トイレで特に利用

頻度の高い施設や高齢な方の利用が想定される施設を優先的にサニタリーボックスの設置を進める。

犯罪被害者救済について

問 犯罪被害者を援助するための寄付型支援自動販売機が各地に設置されており、飲料水を購入すると金額の一部が全国被害者ネットワーク等への募金となり、犯罪被害者支援に活用されるシステムになっている。本市でも寄付型支援自動販売機を市内公共施設に設置できないか伺う。

市長 現在、本市には母子会を支援する自動販売機、水難被害者を支援する自動販売機、まちづくりを支援する自動販売機が設置されている。犯罪被害者を支援するための自動販売機は、市内では松島に企業が設置したものが1台、県内では66箇所、全部で70台が設置されている。本市でも、長崎犯罪被害者センターへの負担金支出や被害に遭われた方々への見舞金などの支援を行っているが、継続的な支援策の一つとして大変有効であるため、長崎犯罪被害者支援センターと連携を図り、市内の公共施設への寄付型支援自動販売機の設置を検討する。



寄付型支援自動販売機



と う ら よ し ひ こ
戸浦 善彦 議員



公正で信頼できる水道事業の 構築について

問 毎年頻繁に、漏水修理をする地域があるなど、地域間の格差が生じている。管路更新計画等を含め、公平な給水サービスが図れるよう対応について伺う。

市長 管路計画のみの更新ではなく、施設全体の10年間の期間で計画している経営戦略にて、各地区の老朽管布設替えや、前年度に漏水が頻発した管路の布設替えなどを中心に行っていく。

公正なるスポーツ施設整備 について

問 市内小学生の社会体育において、スポーツ器具更新の要望があるが、興補助金が利用できるよう制度の見直しが図れないか伺う。また、市内スポーツ施設において、器具が更新されていない施設があり、地域間の格差が生じている。器具の更新計画について伺う。

教育次長 今後そういった要望等、少年サッカーチームであるとか、そういった社会体育施設を利用している団体のご意見も聞きながらやっていきたいと思いますが、その辺はスポーツ推進審議会のご意見を聞きながら検討していく。



更新されていないスポーツ器具(サッカーゴール等)

公正なる西海市行政運営に ついて

問 市内の外郭団体においては、年収が市職員の50%以下と聴いているが、物価高騰など経済情勢の変化に対応するためには、賃上げへの取り組みが必要と考える。他自治体の状況も鑑み、迅速な対策について伺う。

市長 適正な給与体制であるべきだと思っており、それに向けて進めていきたい。



かた やま ともひろ
片山 智弘 議員



DXの取組みについて

問 令和4年4月からDX推進班が設置されているが、これまでの取組みと今後の方針についての考えを伺う。

市長 本市では、令和4年6月に「西海市DX推進計画」を策定し、その取組みを進めているところである。具体的には、職員のDXに対する認識と理解度を深めるために研修を実施し、職員間の連絡及び情報共有のため、チャットツールを導入し業務の効率化を図っている。

問 令和3年第4回定例市議会の一般質問で広報戦略や情報発信について質問したところ、広報戦略の必要性に触れ、情報発信スキルを持った人材の配置が必要であるとの答弁があったが、その後の取組みと、今後の方針について伺う。

市長 広報戦略に期待できる職員を配置し研修を受講させるなど人材育成にも取り組んでいるが、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種

対応に人員を充てていることで人材配置が十分とは言えないと認識している。

イノシシの地域資源活用について

問 市内で捕獲したイノシシについて、処理加工施設を整備し加工販売することで、地域資源として活用する考えがないか伺う。

市長 本市でもイノシシの有効活用として食肉加工施設の建設及び運営を検討したが、運営については採算性の面において難しいと判断した経緯がある。今後、捕獲したイノシシを地域資源として利活用に取り組みたいという意欲のある市民の方や団体からの声があれば、国や県と連携して支援していきたい。



常任委員会調査報告

産業建設常任委員会 所管事務調査報告

調査事件

基盤整備を契機として生産拡大及び人口増加を達成した八斗木地区の取組みについて

調査日

令和4年8月2日（火）

経過

雲仙市の八斗木地区では、農業基盤整備を契機に生産規模が拡大し、後継者や地区の児童数が増加することで地域活性化が図られており、本市農業政策の参考とするため、その取組み内容等について調査した。

調査概要

雲仙市八斗木地区では、軽量で価格が安定している白葱を年間を通して安定的に生産するため、平成18年に市単独事業「雲仙市提案型農業パワーアップ対策事業」を、平成24年に国庫事業「強い農業・担い手づくり総合支援交付金」を活用した、2棟の共同育苗施設を建設した。

また、同地区では平成23年から29年度にかけて県営基盤整備事業が実施され、これにより機械や大型車両の進入が可能となったことから、国庫事業「産地生産基盤パワーアップ事業」を活用し、白葱

栽培に必要な機械を導入した。これらの取組みによる「稼げる農業」を実現したことにより、若い農業者が増加し、八斗木地区の児童数や出生者数も増加しており、地域の賑わいの創出につながっている。

まとめ

八斗木地区の事例は、後継者不足が深刻化している農業において、恵まれた営農環境で安定的に収入を得られるのであれば若い新規就農者や後継者が増加することを示した好事例である。本市においても様々な農業政策や基盤整備事業に取り組みられているが、生産者の意欲とうまくマッチングしなければ農業振興につなげることは難しいことから、今後の生産者のニーズを的確に捉えた施策展開を期待する。



現地視察の様子



常任委員会調査報告



厚生常任委員会 所管事務調査報告

調査事件

医療過疎地域における民間医療法人の救急医療の取組みについて

調査日

令和4年10月13日(木)
西海市包括支援課
令和4年11月8日(火)
広域医療法人E M S松岡救急クリニック(鹿児島県南九州市)

経過

民間医療法人による救急医療を目的とした特例診療所の新規開設計画について、事業計画の概要等を把握するため、調査を行った。

調査概要

現在、市内で広域医療法人E M Sによる救急告示診療所開設計画が進められている。今後、医師会の意見書取りまとめ、法人から県への「特例診療所に係る申請書」提出と進み、令和5年3月中の手続き完了、令和6年3月の救急クリニック開設を目指している。この開設計画を受け、市では新たな補助事業や救急医療業務委託を計画している。今回視察調査した当法人は、これまで四つの救急クリニックを開業しており、24時間365日対応するための救急医療体制のシステムや人材確保の取組みが確

立されている。

また、本院となる松岡救急クリニックは、救急科のほか、内科、外科、小児科など総合的に対応することで救急医療に限らず地域医療の一端を担うなど、地域に欠かすことができない存在となっており、本市においても同様の施設整備が計画されている。

まとめ

現在、本市には急性期病床がなく、救急医療体制の構築が喫緊の課題となっていることから、今後、計画どおり事業が進捗し、救急クリニックが開設されることを願ってやまない。市内完結型の救急医療の確立により市民の安全・安心が拡充され、既存の医療機関との連携で更なる地域医療の充実が図られることを期待する。



調査事件

高齢者の外出支援対策として、ハンドル形電動車いす(シニアカー)等の購入費補助事業や貸与事業に取り組んでいる先進事例について

調査日

令和4年10月13日(木)
西海市長寿介護課
令和4年11月9日(水)
熊本県高森町

経過

令和4年第3回定例会の一般質問でのシニアカー購入費補助制度創設の提案に対し、来年度の導入を検討したいとの答弁を受け、先進事例を調査し、本市における新規事業の参考とするため、調査を行った。

調査概要

高森町では、町内で起こった高齢者の運転事故をきっかけに、高齢者の運転免許証の自主返納推進と外出支援を図るため、シニアカーを30台購入し、貸与事業を実施している。また、地元警察署の協力により交通指導員に講習を行い、受講した交通指導員が適宜、利用者に安全運転講習を実施するほか、高森自動車整備組合と連携して、車両の維持管理や貸出・返却スキームを構築している。令和4年度からは、利便性向上事業として、

商店や病院などにシニアカーの屋根付カーポートの設置、充電施設の設置、駐車専用区画線整備に対する補助事業を開始するなど、本市が導入を検討している購入費補助事業にも参考となる取組みを行っている。

まとめ

本市では、シニアカーの貸与事業については、既に介護保険制度においてレンタル制度が設けられていることから、まずは購入補助事業での制度創設を検討しているが、生活スタイルに合わせて利用・返却ができ、利用者の負担も軽減できるなど貸与事業についても、その効果は期待できることから、あわせて検討いただくよう望む。



令和4年 第3回議会臨時会

会期

令和4年10月14日～10月25日
(12日間)

臨時会の概要

この臨時会では、4議案（報告1件含む）が提出され、下記のとおりの結果となりました。

なお、第3回定例会に提出され、閉会中の継続審査となった「議案第46号 令和3年度西海市一般会計決算認定について」は、認定されました。

議案第60号は、国の政策として住民税非課税世帯等の生活を支援する「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業」を、議案第61号は、市の政策として住民税均等割りのみ課税世帯の生活を支援する「エネルギー・食料品等価格高騰生活支援事業」、貨物運送事業者や中小企業などの価格高騰対策を支援する「エネルギー価格高騰対策支援事業」などに関する一般会計補正予算で、当該議案については予算決算常任委員会に付託され、委員会審査を経て、本会議において原案可決されました。

令和4年第3回臨時会で審議した案件及び結果

議案番号	件名	付託委員会等	議決の結果
議案第46号	令和3年度西海市一般会計決算認定について	予算決算	認定
報告第28号	社会教育課公用車の事故に係る損害賠償の額を定め、和解することについての専決処分の報告について	本会議	報告済み
同意第2号	西海市教育委員会委員の任命同意について	本会議	同意
議案第60号	令和4年度西海市一般会計補正予算(第5号)	予算決算	原案可決
議案第61号	令和4年度西海市一般会計補正予算(第6号)	予算決算	原案可決

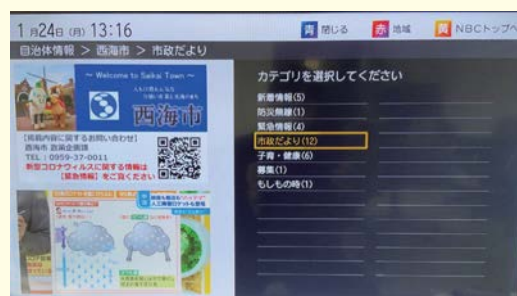
西海市の情報をテレビ画面上で確認できます!!

地上デジタルテレビのチャンネルをNBC長崎放送に合わせてリモコンの④ボタンを押すと、いつでも手軽に西海市が発信する情報を見る事ができます。長崎県内で地デジの電波が受信可能な場所であれば、無料で閲覧が可能です。（実施している他自治体の情報も閲覧可能）配信時のアクセス集中による通信障害の心配ありません。7項目に分けてくらしに役立つ情報を発信していますが、**議会定例会前には議会の日程や市政一般質問の登壇順、質問項目なども発信しております。ぜひご活用ください。**

①チャンネルをNBC長崎放送に合わせてリモコンボタンの④ボタンを押す



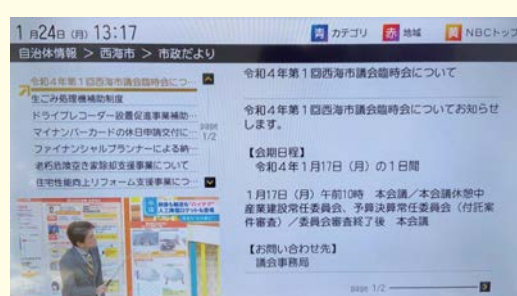
③「市政だより」を選択



②「自治体情報」を選択し、リモコンの緑のボタン「地域選択」を押した後「西海市」を選択



④確認したい内容を選択すると右側に詳細が表示される



市議会からのお知らせ

市議会提出議案を西海市HPで閲覧できます!!

- ホームから【組織から探す】→【総務課】→【市政・まちづくり】→【市の政策】→【行政・政策】→【市議会提出議案】
- または、ホームのキーワードで探す「市議会提出議案」で検索。
- 右のQRコードからも開くことができます。



西海市議会に関する各種情報を公開しています。

●議会中継をインターネットにより動画配信しています。

西海市議会ではインターネットによる本会議の動画配信（ライブ及び録画）を行っています。市のホームページから、または、<https://saikai-city.stream.jfit.co.jp/>へアクセスしていただくと、一般質問などの映像をご覧いただけます。ライブ配信は議会開催中に、録画配信は会議終了後2～3週間程度でご覧いただけます。



●議会会議録をインターネットで公表しています。

西海市議会ではインターネットで本会議の会議録を公表しています。市のホームページから、または、<http://ssp.kaigiroku.net/tenant/saikai/SpTop.html>へアクセスしていただくと、平成17年以降に開催された定例市議会・臨時市議会の会議録を、キーワード、発言者、会議日程などにより検索して、閲覧することができます。



●西海市議会の本会議を傍聴できます。

西海市議会の本会議は公開されており、どなたでも自由に傍聴できます。

- 1：場所／本会議場（西海市役所本庁舎3階）
- 2：人数／60人まで（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴人を制限する場合があります。）
- 3：受付場所／本会議場前傍聴受付
 - ・受付の際、所定の用紙に住所、氏名等を記載していただきます。
 - ・会議開始前から受付を開始し、会議中も随時受け付けます。



「人口流出問題の解決に向けて」

西海市立大崎中学校

三年 打越 大樹

私は総合的な学習の時間に、地域の魅力と課題について取材したり、話し合ったりしました。地域の方の声を実際に聞くことで、西海市の良さを改めて実感する一方で、解決が難しい課題も多く見えてきました。

私が一番の課題だと考えるのは「人口流出」です。西海市では、毎年死亡数が出生数を上回り、転出数も転入数を上回っている状態が続いています。この転出数の原因の多くは就職や進学によるものです。逆にいえば若者が就職・進学したいと思う就職先や進学先があれば、転出を大幅に抑えることができ、若

者が残れば少子高齢化の抑制も見込めると私は考えます。

現在西海市では、事業者向けの支援や企業誘致に向けた取組を行っていると感じました。しかし、実際のところ転出を抑えることには至っていません。その原因は、取組自体が「知れ渡っていない」または「伝わっていない」ことにあると思います。そこで私はSNSのさらなる活用を提案します。西海市ではYouTube&LINE、Instagram、Twitterなど、他の市町と比べると多くのSNSを利用し情報を発信しています。中でもYouTubeはインフルエンサーとの観光宣伝動画が好評で五万回再生を超えています。実際に動画を拝見したところ、デザインが凝っていて、質が非常に高いものでした。しかし、流行と同時にSNSの種類も増え、利用者層も変化しているため、これに対応していく必要があると思います。具体的には、TikTokやYouTube shortsなど多くの若い世代が利用するSNSでも

発信をしたり、メタタグやSNS間の連携、需要の高いインフルエンサーや施設とのコラボレーション企画などを行ったりすることです。また、現在公開している観光PR動画に事業者の支援や企業誘致に関する情報などをリンクすることで、情報発信だけに留まらず企業との交流にも繋がっていくと思います。

この文章を読んでいるみなさんにも、この大きな課題の解決方法について一緒に考えてもらいたいです。



【Instagram】

写真や動画の共有に特化したサービス

【Tiktok】

15秒から1分ほどの短い動画を作成・投稿できるサービス

【インフルエンサー】

SNSを通じて情報発信し、多くのフォロワーに影響を与えているもの。

【メタタグ】

ホームページのファイル(HTMLファイル)に書く「人の目には見えない、そのページに関する説明書き」のこと。



令和4年11月 No.67

※読者のご意見をより忠実にお伝えするため、誤字の修正と句読点の打ち替えのみを行います。たものを掲載しております。

毎月楽しく市議会クイズを見えています。一般質問のコーナーは、各議員の方々が、市民のためにいろいろと考えていらつしやる様子がよくわかるようになってきました。これからの活躍を期待しています。

(西彼町 50代男性)



ふるさと納税の実績額が意外と高額で驚きました。全国の皆様に感謝ですネ！

(大瀬戸町 60代女性)



写真入りで楽しく読むことができました。

市の広報とは違う西海市のことが理解できます。

(大島町 60代女性)

空き家をリフォームして移住者増加につながったり、閉校した小学校などが、ふるさとレストランなどに利用されればと思います。

(大瀬戸町 70代男性)

西海中の生徒さんと同じように、より多くの人に西海市の魅力を知っていただきたいと思っています。

(西彼町 50代女性)

いつもありがとうございます。一消防団員としては機能別消防団員制度導入の動向について、注目したいと思っています。

(西海町 30代男性)



内容を読むのもクイズと照らし合わせたら楽しくわかりますね。

(大島町 50代女性)

毎回楽しみにしています。議会のことがよくわかります。

(西海町 80代女性)

とてもわかりやすく構成されていて読みやすいです。

(大瀬戸町 20代男性)



西海市の予算や議員の皆様の質問等が詳しくわかるので議会だよりをよく見てます。

(西彼町 50代女性)

今までほとんど読んでいませんでしたが、クイズ応募をきっかけにきちんと読んでみようと思います。

(西彼町 60代男性)

市議の方々の一般質問で、知らなかった問題等をたくさん知ることが出来ました。これから西海市のことに目を向けて、色々なことに取り組んでほしいです。

(西海町 30代女性)

市政の事がよく分かります。活気がある西海市になってほしいです。

(大島町 30代女性)

QRコードを活用し、議会の動画を見られたり、テレビのdボタンで情報発信しているのは市民に伝わりやすく便利です。

(大瀬戸町 60代女性)



市議会を見学に行きたくても行けないので、議会だよりに詳しく書かれてあるので、記事を読んで驚いたり、納得したりしています。

(大島町 60代女性)

議会の内容が分かりやすく書いてあり良いです。

(大島町 40代女性)



郵便はがき

857-2392

郵送される
場合は63円
切手を貼って
下さい。

長崎県西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷2222番地

西海市役所 議会事務局
「議会広報広聴委員会」行

(議会だより第68号)



裏表紙に
西海市議会クイズが
あるよ！議会だよりを
よく読んで解答してね！



第24回西海市議会クイズ

(1) 市政一般質問を行った議員は何人？

- ① 8人
② 9人
③ 10人

(2) 令和4年第4回西海市議会定例会において決議された特別委員会？

- ① 基地対策特別委員会
② 議員定数等調査特別委員会
③ 庁舎建設等に関する調査特別委員会
(3) 令和4年度西海市一般会計補正予算(第8号)の議案番号は？

- ① 議案第72号
② 議案第74号
③ 議案第82号

(4) 令和4年第4回議定会期の会期は何日？

- ① 15日
② 18日
③ 25日

応募方法

はがき、FAX、メール、入力フォームにて、住所・氏名・年齢・クイズの答えを明記してご応募ください。

※はがきは、お近くの総合支所又は市役所本庁議会事務局へ提出いただけます。

応募先

〒857-2392
長崎県西海市大瀬戸町瀬戸
戸瀬浦郷222番地

〈FAX〉

0959-37-0226まで

〈メール〉

rikai@city.saikai.lg.jp

〈入力フォーム〉スマートフォンなどでQRコードを読み取ると入力フォームが開き、応募ができます。



締切

令和5年3月10日(金)消印有効(10日支所提出分まで有効)

特典

全問正解者の中から抽選で3名の方に、**QUOカード(1000円分)**をプレゼントいたします。なお、当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※落選通知は送付しませんので、ご了承ください。

〔個人情報の取扱いについて〕

ご記入いただきました個人情報、商品発送などの目的以外には利用いたしません。

第23回西海市議会クイズ解答

- (1)① (3)③
(2)③ (4)①

応募総数27名(正解者24名)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、議会広報制作にあたり、市民の皆様そして制作スタッフには大変お世話になり、改めて感謝申し上げます。

今年も早いもので、長崎ランタンフェスティバルの賑わいや子供たちの節分の豆まきの声が聞こえるようになりました。節分は、春夏秋冬の節目の払い事として中国から伝来し、日本の文化となったとのことですが、明るく前向きな西海市になるように厄介な事を払っていききたいものです。

今後、多くの市民の課題が熱く議論され、その様子がお伝えできるよう頑張っていきたいと思います。変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

(小嶋 俊樹委員)



議会広報広聴委員会

第24回西海市議会クイズ回答

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

郵便番号 〒

住所 市 町 郷 番地

ふりがな

氏名

年齢 歳

議会だよりについての感想またはご意見・ご要望

今後いただいた感想、ご意見は匿名で掲載させていただく場合があります。



議会
だより

No.68

令和5年
2月6日発行

発行責任者◎西海市議会議長
編集◎議会広報広聴委員会

〒857-2392 長崎県西海市大瀬戸町瀬戸浦郷2222
TEL.0959-37-0075



この「西海市議会だより」は環境に配慮し再生紙と、揮発性有機化学物(VOC)の発生を低減できる植物油インキを使用しています。